

道東の大自然と広大な大地を南北に貫く一本の旅の道・・・

## 北海道東トレイル「Hokkaido East Trail (HET)」



### ◆期待される効果（狙い）

- ① **新たな観光ビジネスの創出**  
旅行会社によるトレイルツアーなど  
例：知床、阿寒摩周、釧路湿原、3つの国立公園を歩く旅
- ② **新たな宿泊サービスの創出**  
宿泊得点として出発地点やゴール地点まで送迎など  
例：歩く人を対象とした送迎付き宿泊パック
- ③ **新たな観光コンテンツの創出**  
JR（電車）やサイクリング、カヌー等を組み合わせた、  
新コンテンツが生まれる
- ④ **滞在の長期化に繋がる**  
歩くスピードは遅く、数日間かけて同様のエリアを歩く。  
住民との交流を楽しむ
- ⑤ **まちのイメージアップ、交流・関係人口増加に繋がる**  
まちの魅力を発見、地域住民と旅人（ハイカー）の交流
- ⑥ **移住やリピーターに繋がる**  
地域の方とハイカーの交流により地域のファンが増加

### ◆具体的なメリット

- ・ **JR釧網線**の利用者増加
- ・ **道の駅**、**宿泊施設**や**温泉利用**の増加
- ・ 地域の**飲食店**や**商店**、**コンビニ**等の利用者増加

### ◆運営上の注意点

- ・ **利用上の注意喚起を徹底**  
**クマ対策**  
**畑や牧草地など私有地への侵入対策**
- ・ トレイルに関する情報一元化・情報発信  
クマ出没情報、通行止め情報等
- ・ **観光情報発信**  
地域観光情報の適正配信

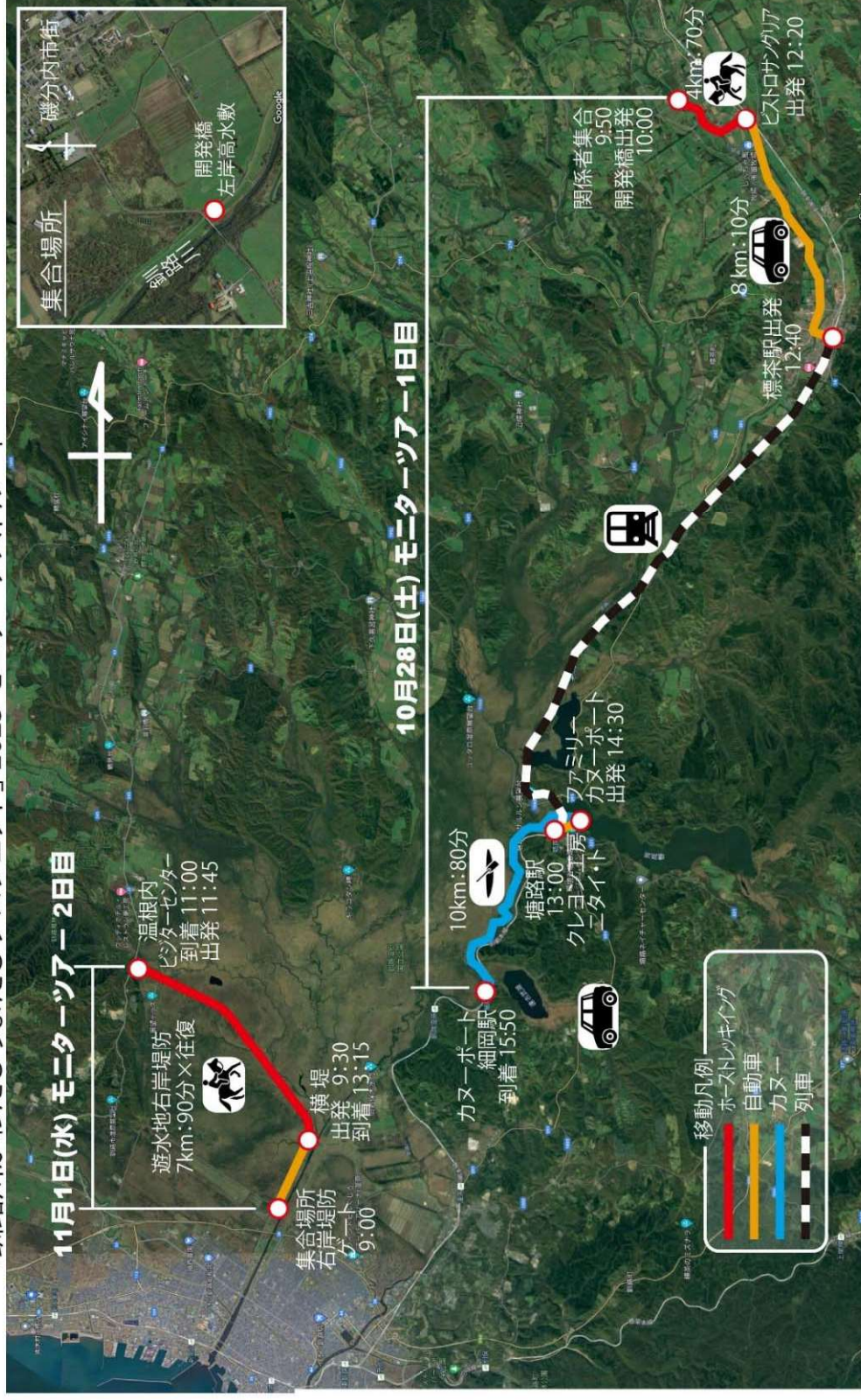
○かわたび×うまたび

- ・ 標茶町が中心となりと民間事業者とともに、馬を核とした地域づくりを目指す「道東ホースタウンプロジェクト」では河川空間を活用した取組を実施。
- ・ 今年度は、10/28、11/1にテストツアーが行われ、釧路湿原内を縦貫する釧路湿原右岸堤防道路を活用して、ホーストレッキングを実施しました。

【国立公園内利用上の配慮】

- 主に堤防道路上进行する
- 堤防を越えて湿原内には立ち入らない
- ゆっくりとしたペース（速さ）で乗馬を行う
- 馬糞は速やかに回収する

「釧路川かわたびうまたびプロジェクト」2023 モニターテストルート



■ テスツアーを終えて

- ・ 釧路湿原の保全と利用、地域の歴史や文化、観光振興といった観点で活用が期待できる。
- ・ 釧路湿原右岸堤防のホーストレッキングは、景色だけではなく、湿原の保全と価値、地域の歴史・文化を学べるようなツアーを目指していく。



カヌーポイント細岡駅  
岩保木水門

～ 仮設トイレの設置 ～  
利用状況報告

(株)北開水エコンサルタント

## 1. 仮設トイレの設置背景

釧路川の河川巡視を行っている(株)北開水工コンサルタントでは

- 河川巡視担当者の大半が女性が女性であり、巡視区域内で**トイレを利用できる施設が限られている**
- 河川巡視中、カヌーポイント細岡駅でカヌー利用者や観光客から、**トイレの設置要望**を度々受けた  
これらを解消するため、2022年に地域貢献(観光支援)として、カヌーポイント細岡駅の駐車場脇に、試行的に仮設トイレを設置し、一般開放した。

2023年は釧路カヌーネットワーク協会が加わり、設置者として共同で参画した。  
また、2022年の仮設トイレ設置活動を受け、釧路川の維持管理を請け負っている開成建設工業(株)と辻谷建設(株)も共同で、岩保木水門周辺に仮設トイレを新たに設置した。



カヌーポイント細岡駅



岩保木水門